

報道関係者各位

令和6年10月15日

第2回舞鶴市医療機能最適化検討会議における 概要版資料の記載内容の訂正について

令和6年9月3日付けでご報告いたしました標記会議の概要版資料につきまして、記載内容の一部に誤りがありましたので下記のとおり訂正させていただきます。本件につきまして、お手数おかけしますことお詫びいたします。

1. 本件に係る概要

「第2回舞鶴市医療機能最適化検討会議」の概要版資料に記載した各種詳細データのうち、「救急搬送数」並びに「市外への搬送件数」等の一部の数値が誤っていたものです。（訂正内容は、別添「正誤表」のとおり）

2. 数値の誤りが生じた経過

入手した基礎データの集計及び分析作業を行うにあたり、当該データの受け手（㈱日本経営：コンサルティング受託事業者）側において数値の解釈が異なったことによるものです。

3. その他

今回の数値の訂正にあたり、議論の方向性等に変更はありません。

4. 参考

令和6年9月3日付けプレスリリースの内容は、次のとおりです。

◆ 第2回舞鶴市医療機能最適化検討会議の概要

- ✓ 日 時： 令和6年8月6日（火）午後7時30分～午後9時30分
- ✓ 会議内容：

各病院から受領したデータや医師会アンケートをもとに、舞鶴市の医療提供体制に関する現状と課題を確認した。分析からは、5疾病分野等における医療は一定市内で完結しているものの、公的病院の病床稼働率は低い水準を示し、いずれの病院も経常損失が生じ、厳しい収支状況にあることを確認した。

また、多発性外傷や副傷病、合併症へのワンストップ対応など、医師や診療科が偏在することに伴う課題への対応や、入院医療の将来需要が縮小する見通しの中で、本市における今後の医療提供体制のあるべき姿に関して議論した結果、今後は機能や施設の再編・統合を見据えた議論を進めていくこととした。



SDGs 未来都市

舞鶴市 地域医療課（担当：高嶋、堂田）
〒625-8555 舞鶴市字北吸 1044
[TEL:0773-66-1051](tel:0773-66-1051)、[FAX:0773-62-9897](tel:0773-62-9897)
E-mail:c-iryuu@city.maizuru.lg.jp

【1 ページ】 2. データ分析結果の概要

誤

2. 救急医療について

舞鶴市にて発生する救急搬送は 3,986 件（2023 年）あり、2021 年（**3,385 件**）から **601 件**増加。

2023 年に舞鶴市で生じた救急搬送 3,986 件のうち、**3,866 件**（97%）は市内の医療機関で対応。

急性期 3 病院の救急搬送受け入れのうち、市内医療機関からの転院搬送が一定数認められる（入院治療中に生じた傷病に対応するための転院など）

市外搬送 **120 件**のうち、転院搬送が 76 件あり、主な搬送先は福知山市民病院が 33 件（主に新生物）、綾部市立病院 10 件（主に新生物、呼吸器系疾患）、北部医療センター10 件、京都府立医大が 7 件。

救急搬送実績として、受信から病院収容までの時間は約 36～37 分（2022 年の全国平均は 47.2 分）

病床機能報告では、2017 年以降の休日・夜間患者数が減少しており、その背景について調査が必要

■舞鶴市の救急搬送状況

* 舞鶴市消防救急搬送ローデータより集計

	2021 年	2022 年	2023 年
救急搬送数	3,385 件	3,791 件	3,986 件
市内搬送	3,302 件	3,653 件	3,866 件
（うち転院搬送）	(328 件)	(366 件)	(350 件)
市外への搬送	83 件	138 件	120 件
（うち転院搬送）	(59 件)	(94 件)	(76 件)
搬送所要時間（受信～収容）	35.6 分	37.5 分	36.5 分

■舞鶴市内外の搬送状況(2023 年)

* 舞鶴市消防救急搬送ローデータより集計

舞鶴市内



舞鶴医療センター
受入数 1,538 件
うち転院搬送 181 件（12%）
※脳血管疾患対応が中心



舞鶴共済病院
受入数 1,407 件
うち転院搬送 128 件（9%）
※心疾患対応が中心



舞鶴赤十字病院
受入数 903 件
うち転院搬送 41 件（5%）
※骨折・損傷等対応が中心

市外への搬送 **120 件**（うち転院搬送 76 件）

正

2. 救急医療について

舞鶴市にて発生する救急搬送は 3,986 件（2023 年）あり、2021 年（**3,384 件**）から **602 件**増加。

2023 年に舞鶴市で生じた救急搬送 3,986 件のうち、**3,872 件**（97%）は市内の医療機関で対応。

急性期 3 病院の救急搬送受け入れのうち、市内医療機関からの転院搬送が一定数認められる（入院治療中に生じた傷病に対応するための転院など）

市外搬送 **114 件**のうち、転院搬送が 76 件あり、主な搬送先は福知山市民病院が 33 件（主に新生物）、綾部市立病院 10 件（主に新生物、呼吸器系疾患）、北部医療センター10 件、京都府立医大が 7 件。

救急搬送実績として、受信から病院収容までの時間は約 36～37 分（2022 年の全国平均は 47.2 分）

病床機能報告では、2017 年以降の休日・夜間患者数が減少しており、その背景について調査が必要

■舞鶴市の救急搬送状況

* 舞鶴市消防救急搬送ローデータより集計

	2021 年	2022 年	2023 年
救急搬送数	3,384 件	3,789 件	3,986 件
市内搬送	3,304 件	3,653 件	3,872 件
（うち転院搬送）	(328 件)	(366 件)	(350 件)
市外への搬送	80 件	136 件	114 件
（うち転院搬送）	(59 件)	(94 件)	(76 件)
搬送所要時間（受信～収容）	35.6 分	37.5 分	36.5 分

■舞鶴市内外の搬送状況(2023 年)

* 舞鶴市消防救急搬送ローデータより集計

舞鶴市内



舞鶴医療センター
受入数 1,538 件
うち転院搬送 181 件（12%）
※脳血管疾患対応が中心



舞鶴共済病院
受入数 1,407 件
うち転院搬送 128 件（9%）
※心疾患対応が中心



舞鶴赤十字病院
受入数 903 件
うち転院搬送 41 件（5%）
※骨折・損傷等対応が中心

市外への搬送 **114 件**（うち転院搬送 76 件）

※ 今般の数値の訂正に伴い、表内の「疾病分類別の搬送件数」（棒グラフ）の内訳も連動して訂正済。
（詳細は、修正後の概要版資料を参照）